

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第5週 >

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第1週以降増加が続いている / その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-12

< インフルエンザ >

第5週の定点当たり報告数は4.26となり、2週連続で減少した

< 感染性胃腸炎 >

第5週の定点当たり報告数は13.9となり、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態である



病原体情報
P.13-17

インフルエンザウイルス 2009/10シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2009/10シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.18

鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況 / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況



感染症の話
P.19

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(5週)
P.20-25



5週のデータ
P.26-38



発生動向総覧

< 第5週コメント > 2月10日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核265例

3類感染症

細菌性赤痢4例 感染地域: インドネシア2例、ベトナム1例、ネパール1例

腸管出血性大腸菌感染症22例(有症者14例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内22例

国内の感染地域: 東京都5例、神奈川県3例、福岡県2例、山形県1例、埼玉県1例、福井県1例、愛知県1例、大阪府1例、不明7例

年齢群: 1歳(1例)、3歳(2例)、4歳(2例)、6歳(2例)、8歳(1例)、10代(5例)、20代(3例)、30代(2例)、50代(1例)、60代(2例)、80代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(16例)、O157 VT2(2例)、O128 VT1(1例)、O145 VT2(1例)、O157 VT1(1例)、その他・不明(1例)

累積報告数: 116例(有症者74例、うちHUS 3例、死亡なし)

4類感染症

A型肝炎5例 感染地域: 岐阜県1例、大阪府1例、山口県1例、長崎県1例、国内(都道府県不明)1例

つつが虫病1例 感染地域: 兵庫県

デング熱3例 感染地域: フィリピン2例、インドネシア1例

ライム病1例 感染地域: 国内(都道府県不明)

レジオネラ症6例(肺炎型6例)

感染地域: 新潟県1例、富山県1例(温泉)、岐阜県1例、静岡県1例(温泉)、兵庫県1例、台湾1例(温泉)

年齢群: 60代(1例)、70代(2例)、80代(3例)

5類感染症

アメーバ赤痢8例(腸管アメーバ症7例、腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 愛知県2例、千葉県1例、神奈川県1例、広島県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)2例

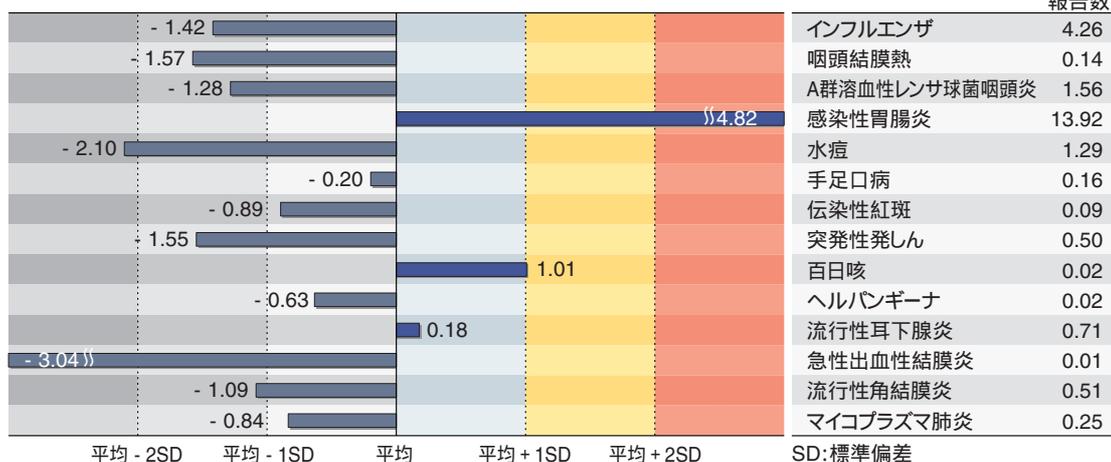
感染経路: 性的接触1例(同性間)、不明7例

ウイルス性肝炎2例 C型2例__感染経路: 性的接触1例(異性間)、不明1例

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第5週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では山梨県(10.70)、福井県(10.53)、沖縄県(10.12)、埼玉県(7.61)、静岡県(7.27)、新潟県(6.06)、愛知県(5.93)、福島県(5.83)、三重県(5.50)、千葉県(5.39)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は4,511例と減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約65%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では宮崎県(0.56)、鹿児島県(0.42)、佐賀県(0.35)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第1週以降増加が続いている。都道府県別では山形県(4.0)、鳥取県(3.8)、富山県(3.2)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では宮崎県(24.0)、愛媛県(23.7)、鹿児島県(22.9)、島根県(20.7)が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(4.8)、沖縄県(3.5)、佐賀県(2.6)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福井県(1.00)、山形県(0.73)、広島県(0.68)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(0.36)、神奈川県(0.26)、長崎県(0.25)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では鳥取県(0.11)、山口県(0.08)、千葉県(0.07)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では佐賀県(0.26)、熊本県(0.17)、大分県(0.17)が多い。

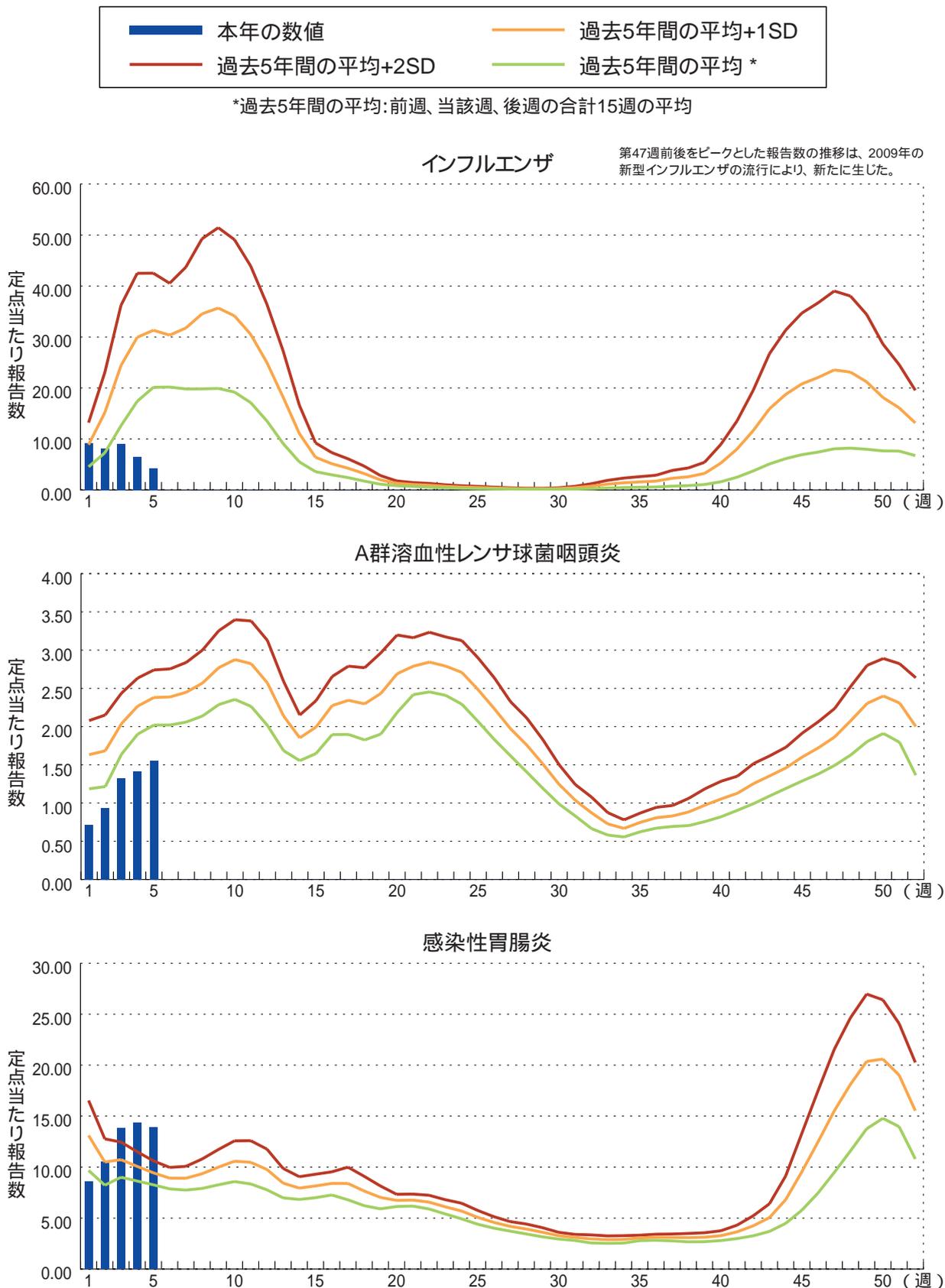
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(3.79)、山形県(1.50)、奈良県(1.40)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では富山県(1.80)、宮城県(1.17)、愛媛県(1.17)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2010年第5週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

インフルエンザ

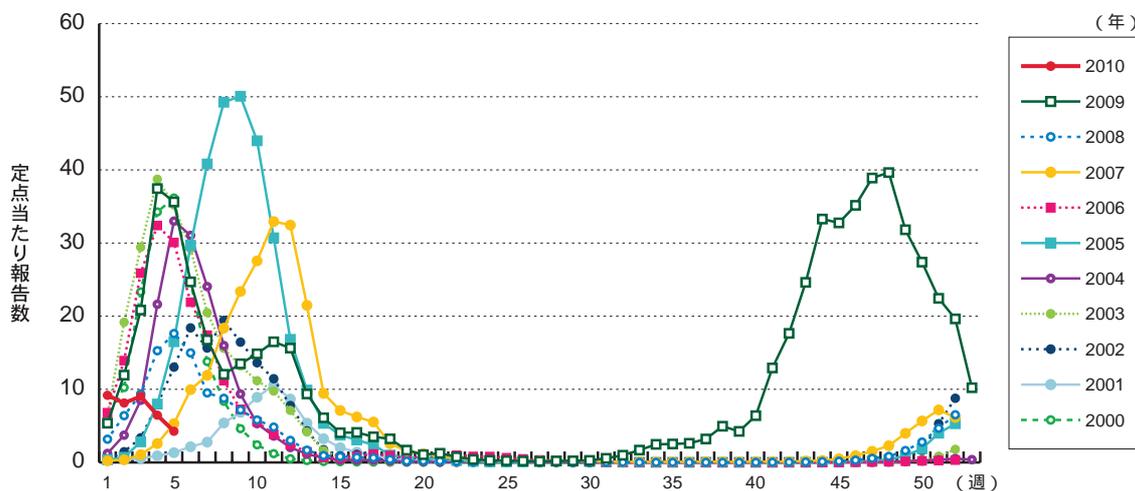
インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。2009年4月にその存在が明らかとなった新型インフルエンザ A/H1N1の臨床像は、従来の季節性インフルエンザとほぼ同様であり、罹患者の大半は合併症なく治癒するといわれているが、肺炎やインフルエンザ脳症を併発して重症化する場合がある。特に肺炎は、急速に進行する重症のウイルス性肺炎を起こす場合が多く、喘息や慢性閉塞性肺疾患等の呼吸器疾患の存在が急激な悪化と関連しているといわれている[Clinical features of severe cases of pandemic influenza: Pandemic(H1N1)2009 briefing note 13, Global Alert and Response, WHO, Oct. 16, 2009 ; http://www.who.int/csr/disease/swineflu/notes/h1n1_clinical_features_20091016/en/index.html]。

北半球の殆どの国々では、新型インフルエンザの活動性の減少が続いている。流行のピークが遅く、最も活動性のある地域は北アフリカ、南および東アジアである。東アジアでは、まだ新型インフルエンザの流行は続いているものの、全体的な活動性は殆どの地域で低下してきている。中国では、新型インフルエンザウイルスと季節性インフルエンザウイルスの両方の流行が続いているが、数週間前からは季節性のB型インフルエンザウイルスが優勢になってきている。韓国では、インフルエンザ様疾患患者の発生レベルが非流行期の水準に近くなってきている(Pandemic (H1N1)2009 - update 87 : http://www.who.int/csr/don/2010_02_12/en/index.html)。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。本サーベイランスは原則的に臨床診断によるものであり、最近の国内のインフルエンザウイルス検出状況を考慮すれば、現在報告されているインフルエンザ患者発生の殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される。

2010年第5週のインフルエンザの定点当たり報告数は4.26(報告数20,481)となり、2週連続で減少した(図1)。定点当たり報告数は、都道府県別では山梨県(10.70)、福井県(10.53)、沖縄

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(2000 ~ 2010年第5週)



県(10.12)、埼玉県(7.61)、静岡県(7.27)、新潟県(6.06)、愛知県(5.93)、福島県(5.83)、三重県(5.50)、千葉県(5.39)の順となっている。定点当たり報告数は、秋田県を除く46都道府県では前週より減少がみられ、10.00を超えているのは3県となった(図2)。

定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を1週間に受診した患者数の推計値は約22万人(暫定値)と減少し、第28週以降これまでの累積の推計受診患者数は約2,028万人(95%信頼区間:2,008万人～2,048万人)と暫定値となった(図3)。性別では男性約1,048万人(51.7%)、女性約980万人(48.3%)であり、年齢群別では5～9歳約511万人(25.2%)

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2010年第3～5週)

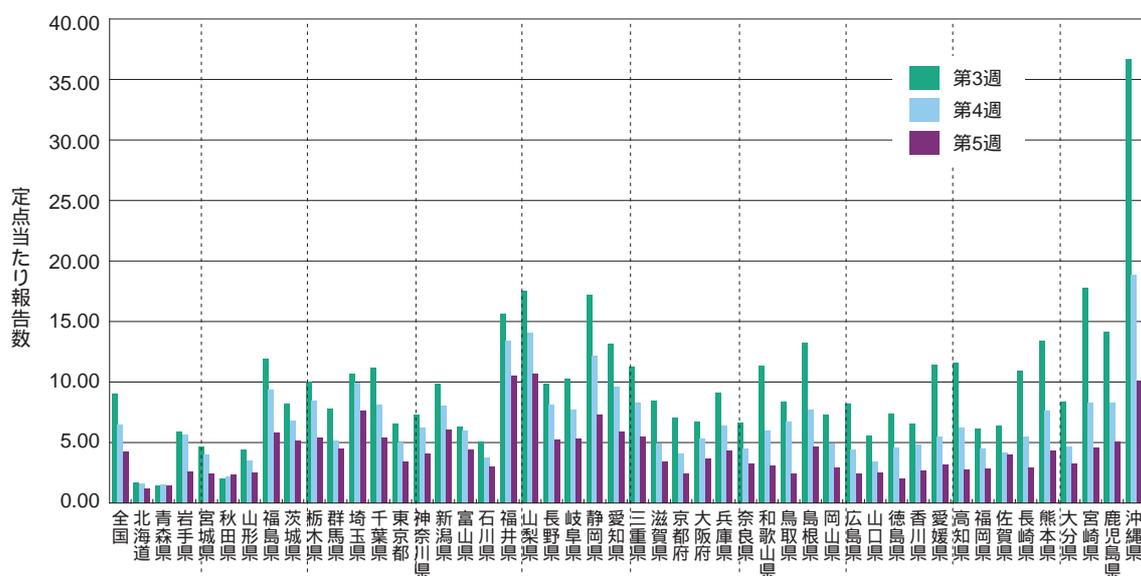
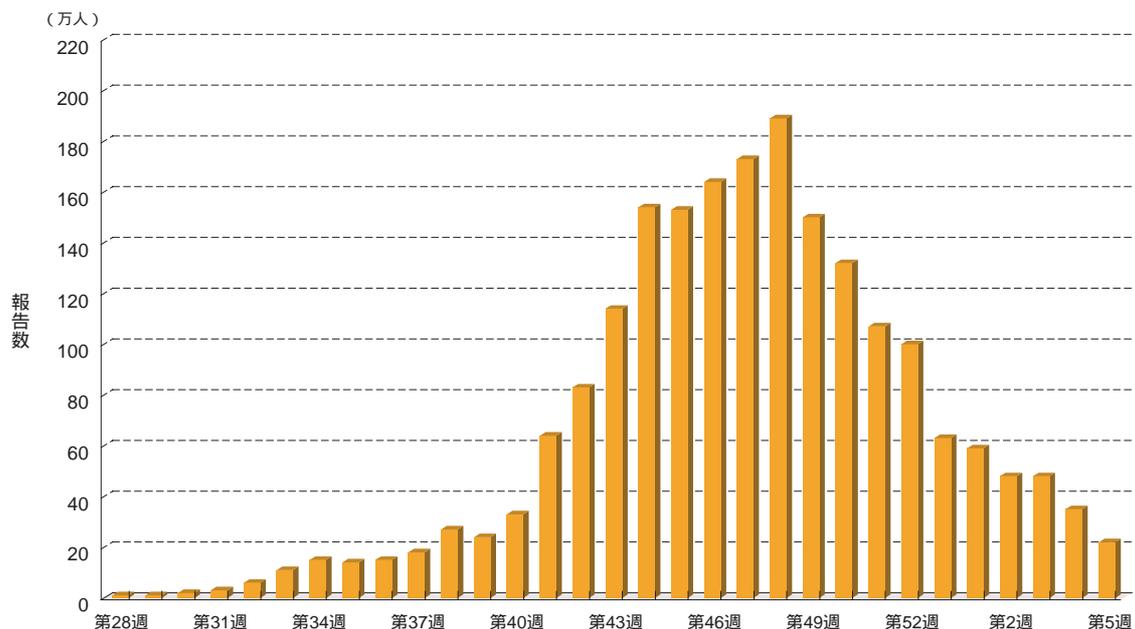


図3. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値) 週別推移(2009年第28週～2010年第5週)



10～14歳約471万人(23.3%)、15～19歳約278万人(13.7%)、0～4歳約224万人(11.1%)、20～29歳約215万人(10.6%)、30～39歳約151万人(7.5%)の順となっている(図4)。40代、50代は横ばいであるが、その他の年齢群は全て前週より減少した(図5)。但し、推計受診患者数は、受診患者数の多い医療機関がより多く選定されている傾向があることなどから、真の受診患者数より過大であると考えられている。この点を踏まえ、推計受診患者数についてはあくまで参考値として理解していく必要がある。

図4. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別割合(2009年第28週～2010年第5週)

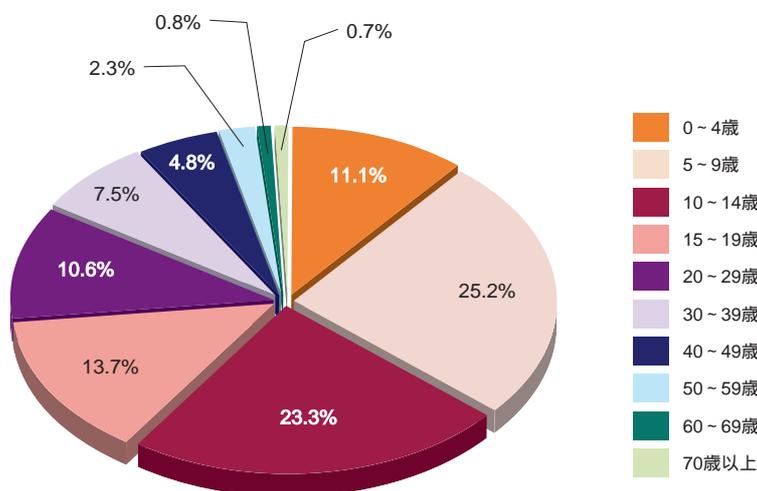
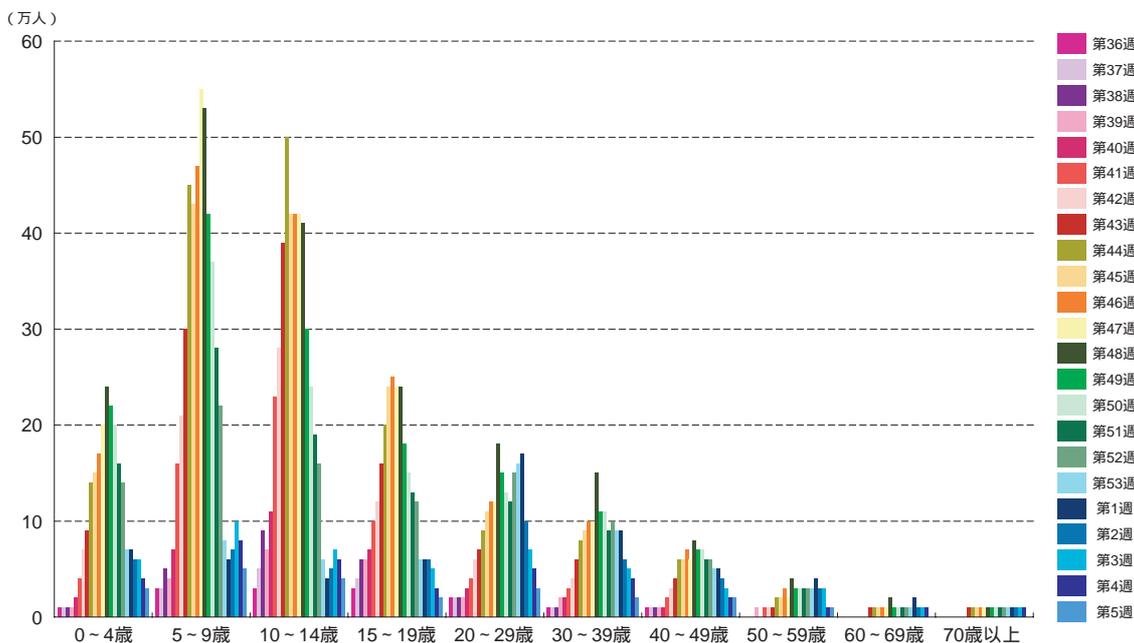
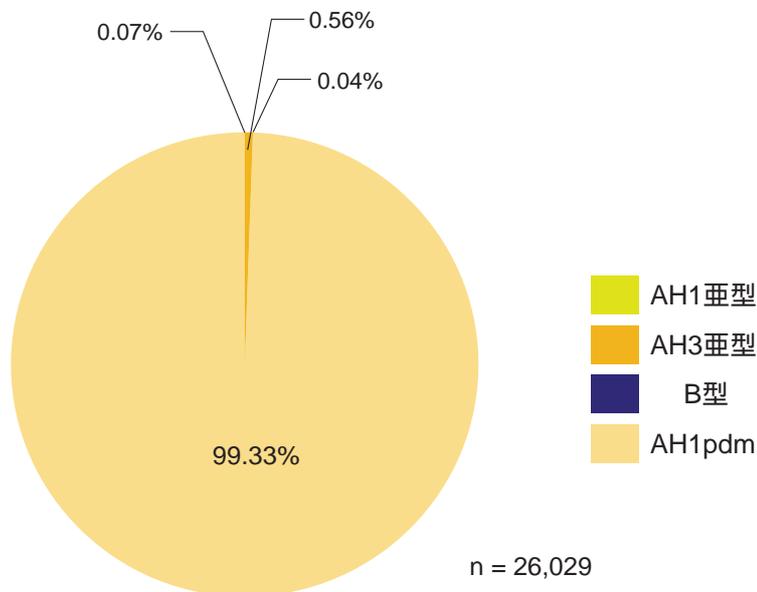


図5. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別推移(2009年第36週～2010年第5週)



患者報告数が増加し始めた2009年第28週以降では、2010年第5週までに、全国の地方衛生研究所から26,029件のインフルエンザウイルスの検出が報告され、AH1亜型(Aソ連型)18件(0.07%)、AH3亜型(A香港型)146件(0.56%)、B型11件(0.04%)、AH1pdm(新型インフルエンザウイルス)25,854件(99.33%)とインフルエンザウイルスの検出報告数の大半をAH1pdmが占めている。また、2010年に入っても第1 ~ 5週までの5週間で検出・報告された1,092検体中、AH1亜型0件、AH3亜型0件、B型5件(0.46%)、AH1pdm 1,087件(99.54%)と殆どがAH1pdmである状態が継続しており、現在国内で発生しているインフルエンザの殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される状態が続いている(図6、および感染症情報センターホームページ: <http://idsc.nih.gov.jp/iasr/prompt/graph/sin11.gif> 参照)。

図6. インフルエンザウイルス検出報告割合(2009年第28週 ~ 2010年第5週)
(病原微生物検出情報 : 2010年2月11日現在報告数)



定点からの報告数は、2009年第48週をピークに減少し続け、2010年第3週に一旦やや増加したものの、第5週は第4週に続いて再び減少した。秋田県を除く国内の全ての都道府県で減少がみられており、推計受診患者数をもみても、大半の年齢群で減少がみられ、増加した年齢群はなかった。国内の新型インフルエンザの流行は、減少傾向が続いているが、まだ各地域における散発的な流行は存在している。引き続き、季節性も含めたインフルエンザの発生動向には注意が必要であると思われる。

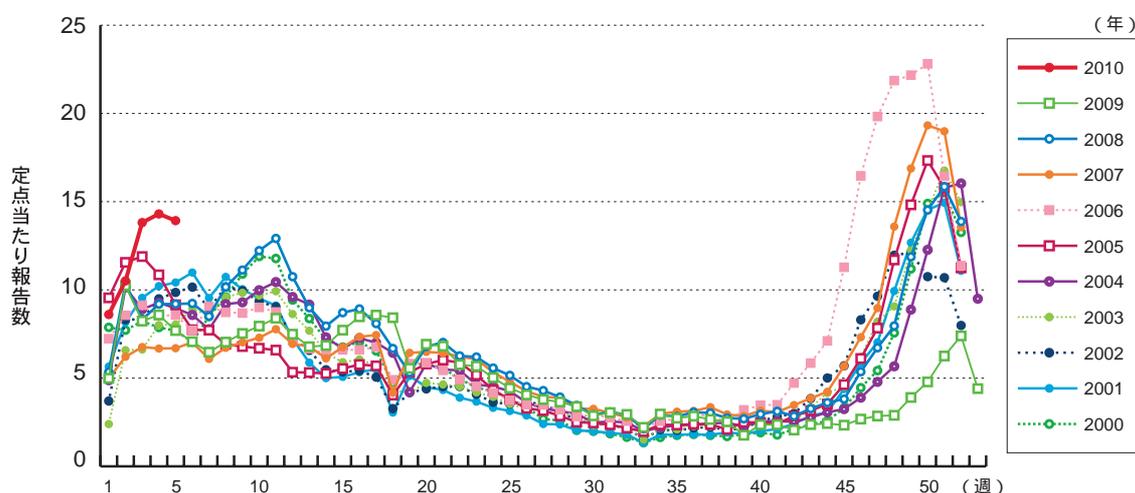
感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は多種多様な原因によるものを包含する症候群名であるが、全国約3,000カ所の小児科定点からの患者発生報告数が増加するのは冬季であり、その大半はノロウイルスやロタウイルス等のウイルス感染を原因とするものであると推測されている(IASR, Vol 28. No 10. p277-278 表1参照)。また、患者発生のピークは例年12月中となることが多く(図1)、同時期の感染性胃腸炎の、特に集団発生例の原因の多くはノロウイルスによるものであると考えられてきた(感染症情報センターホームページ <http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html> 参照)。

ノロウイルス感染症の潜伏期間は数時間～数日(平均1～2日)で、主な症状は嘔気・嘔吐及び下痢であり、嘔吐・下痢は1日数回から多いときには10回以上のこともある。しかし、症状持続期間は数時間～数日(平均1～2日)と比較的短く、以前から他の疾病がある等の要因がない限りは、重症化して長期にわたり入院を要することは少ない。また、発熱の頻度は高くない。治療では特效薬はなく、対症療法となるが、最も重要なことは水分補給によって脱水を防ぐことである。

ノロウイルスの感染経路としては、以前は食中毒としての経口感染がよく知られていたが、患者や無症状病原体保有者との直接もしくは間接的接触による接触感染や、患者の嘔吐物や下痢便を介した飛沫感染等のヒト-ヒト感染があり、その感染力は非常に強い。また、2006年12月の東京都豊島区のホテルにおいて発生した集団感染事例のように、「吐物や下痢便の処理が適切に行われなかったために残存したウイルスを含む小粒子が、掃除などの物理的刺激によって舞い上がり、それを間近とは限らない場所で吸引し、経食道的に嚥下して消化管へ至る感染経路」である「塵埃感染」が発生する場合がある(感染症情報センターホームページ「ノロウイルスの感染経路」: <http://idsc.nih.go.jp/disease/norovirus/0702keiro.html> 参照)。ノロウイルスの感染予防には、流水・石けんによる手洗いの励行と吐物や下痢便の適切な処理がきわめて重要である(感染症情報センターホームページ「家庭等一般の方々へ」: <http://idsc.nih.go.jp/disease/norovirus/taio-a.html>、「医療従事者・施設スタッフ用」: <http://idsc.nih.go.jp/disease/norovirus/taio-b.html> 参照)。

図1. 感染性胃腸炎の年別・週別発生状況(2000～2010年第5週)



感染症発生動向調査によると、小児科定点からの感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、2009年は例年急増が見られる第45週以降において過去の報告数の水準より低い状態が続いていたが、2010年に入ると一転して、例年より多い報告数となっている。2010年第5週の定点当たり報告数は13.9(報告数42,173)となり、前週の報告数(定点当たり報告数14.3、報告数43,403)をやや下回ったものの、依然として過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態である(図1)(本号4、5ページグラフ参照)。都道府県別では宮崎県(24.0)、愛媛県(23.7)、鹿児島県(22.9)、島根県(20.7)、山口県(19.8)、大分県(19.6)、岡山県(19.3)と中国、四国、九州地域で多いところが目立っているが、東日本でも全国の定点当たり報告数を上回っているところは少なくない(図2)。2010年第1～5週の累積報告数は185,715(定点当たり累積報告数61.3)であり、年齢群別では0～1歳41,049(22.1%)、2～3歳37,515(20.2%)、4～5歳31,209(16.8%)の順であり、5歳以下で全報告数の60%前後を、7歳以下で70%以上を占めている(図3)のは例年と同様である。冬季の感染性胃腸炎の主な原因ウイルスとしてはノロウイルス、ロタウイルスがあげられるが、

図2. 感染性胃腸炎の都道府県別報告状況(2010年第5週)

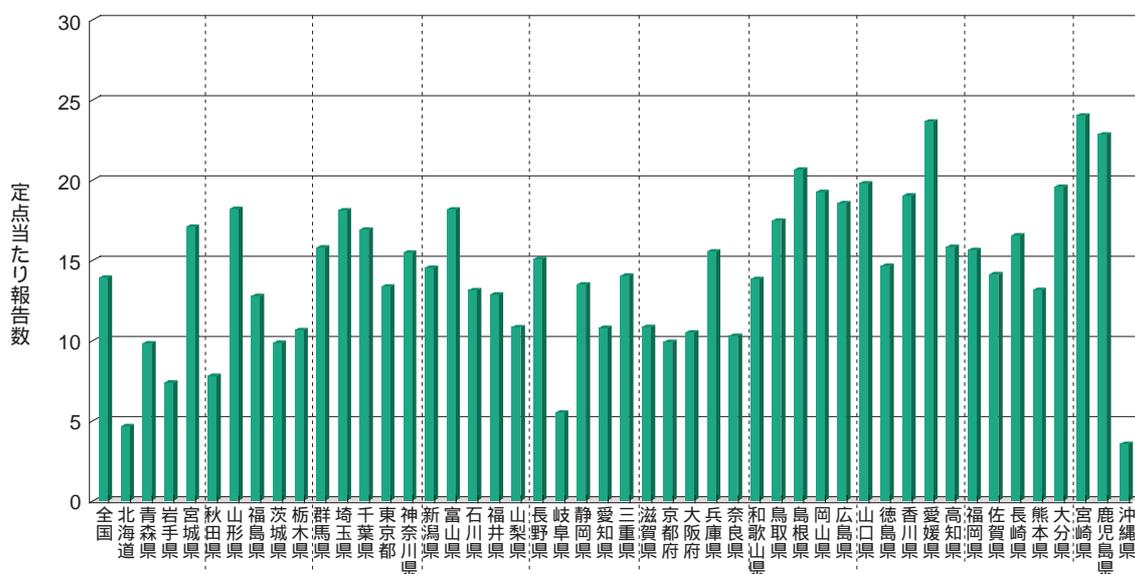
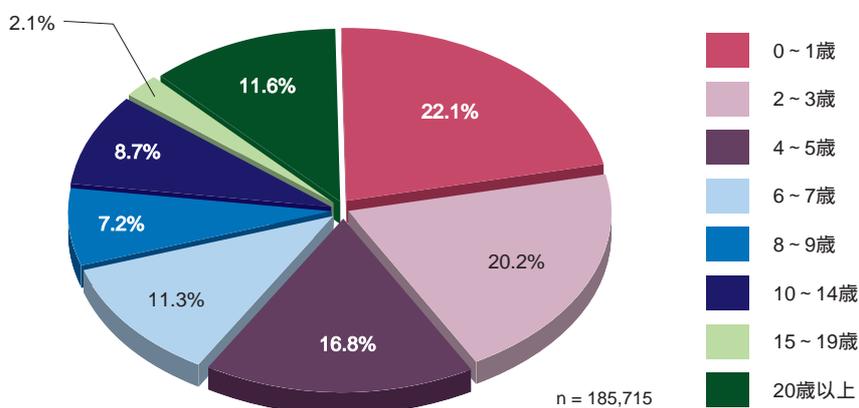


図3. 感染性胃腸炎の年齢群別割合(2010年第1～5週)



2010年第1～5週の全国の衛生研究所からの検出報告数はノロウイルス236件、ロタウイルス15件(2010年2月11日現在)であり、ノロウイルスが大きく上回っている状態が続いている(感染症情報センターホームページ: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-kj.html> 参照)。感染性胃腸炎の発生動向の推移には、今後とも注意が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2010年2月11日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2009/10シーズン

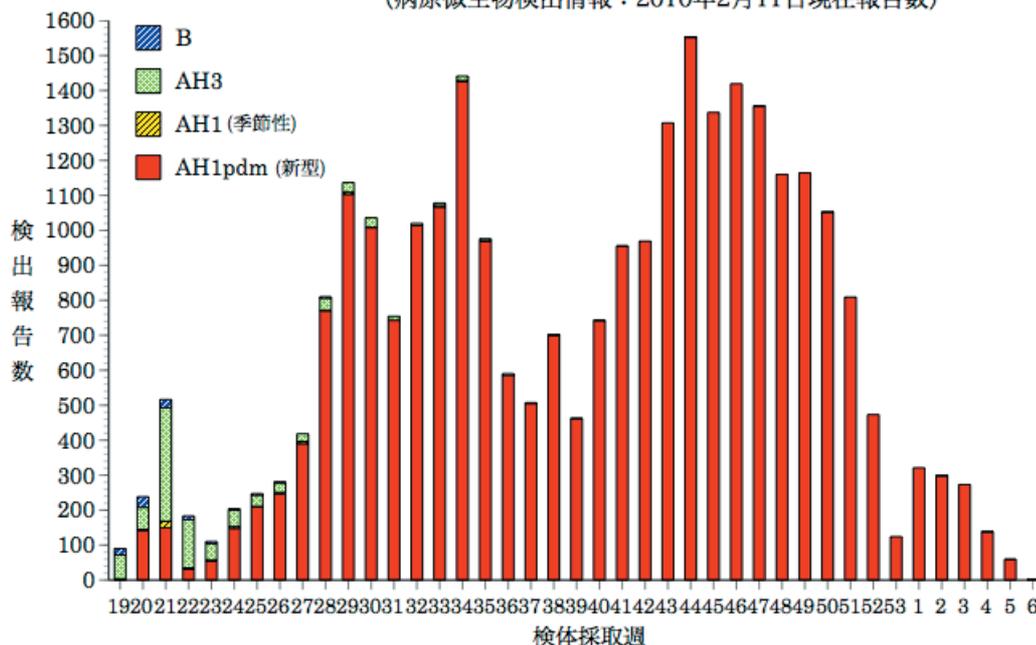
国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

2009年第19週に採取された検体から新型インフルエンザウイルスAH1pdmが最初に分離・検出され、2010年第6週までに全都道府県から27,235件が報告されている。

このうち、14,572件はPCRで検出、10,583件はPCRで検出後ウイルス分離培養も陽性、2,080件はPCRでは検出されず分離培養のみで陽性となっている。また、下気道炎(肺炎、気管支炎)2,451件、インフルエンザ脳症262件、死亡例80件が報告されている。

同期間(第19週～第6週)に季節性インフルエンザウイルスの分離・検出はAH1亜型(Aソ連型)が65件、AH3亜型(A香港型)が914件、B型が110件の報告があり、AH1pdmはこの期間の分離・検出例全体の96%を占めている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2009年第19週～2010年第6週
(病原微生物検出情報：2010年2月11日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

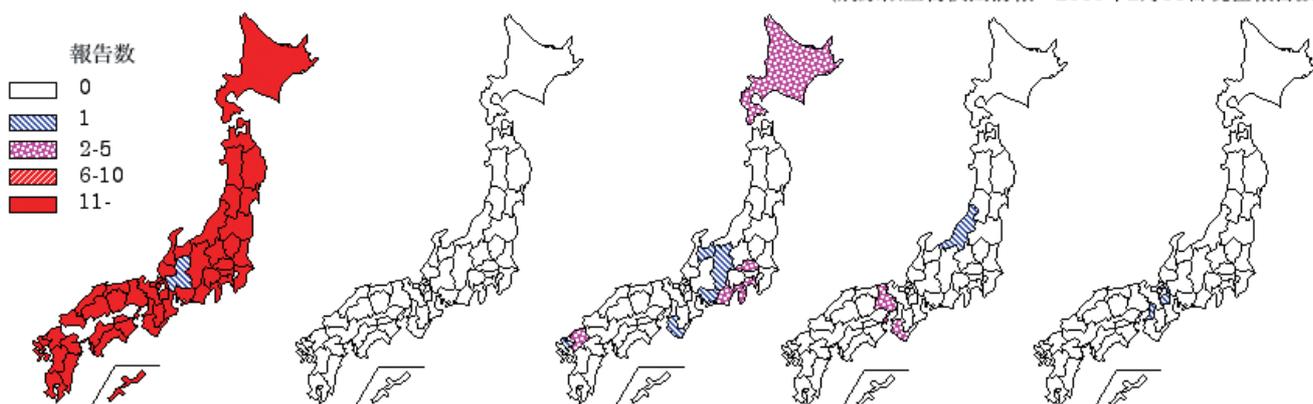


Infectious Agents Surveillance Report

2009/10シーズンに入ってから、AH1pdmが2009年第36週～2010年第6週に全都道府県から17,757件、AH3亜型が第36～41週に9道県から14件、第44週に長野県から1件報告されている。B型は2009年第29週以降報告がなかったが、山形系統株が第47週に大阪府から1件、第2週に滋賀県から1件、ビクトリア系統株が第50週に新潟県から1件、第4週に和歌山県から2件、第5週に兵庫県から2件報告されている。AH1亜型は第36週以降報告されていない。
このうち、輸入例からの分離・検出が31件(AH1pdm 27件、AH3亜型4件)報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第36週～2010年第6週

(病原微生物検出情報：2010年2月11日現在報告数)



AH1pdm(新型) (17,757例) AH1(季節性) (報告なし) AH3 (15例) B(ビクトリア系統) (5例) B(山形系統) (2例)

各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

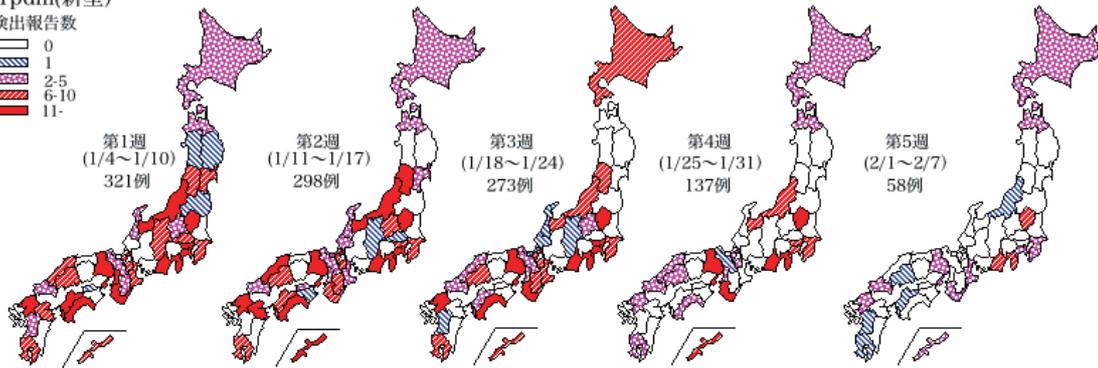
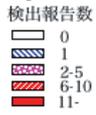
2010年第1～5週の5週間ではAH1pdmが38都道府県から1,087件、B型が5件(山形系統が滋賀県から1件、ビクトリア系統が和歌山県と兵庫県から各2件)が報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

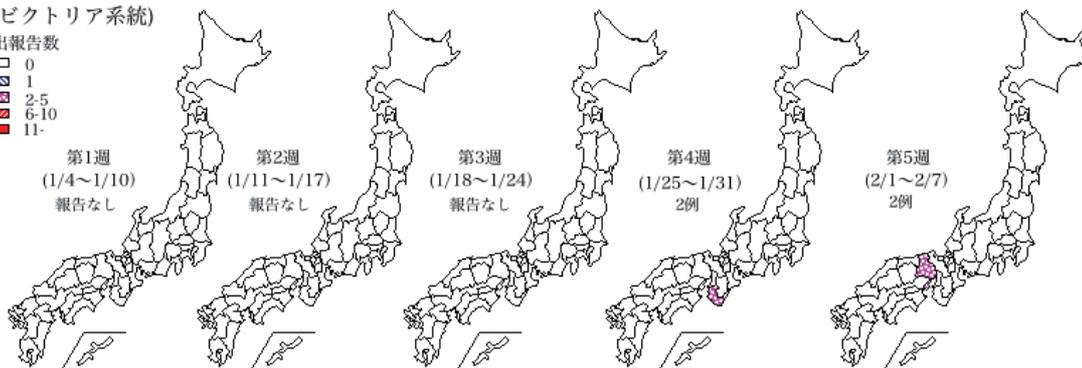
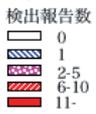
週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第1～5週

(病原微生物検出情報：2010年2月11日現在報告数)

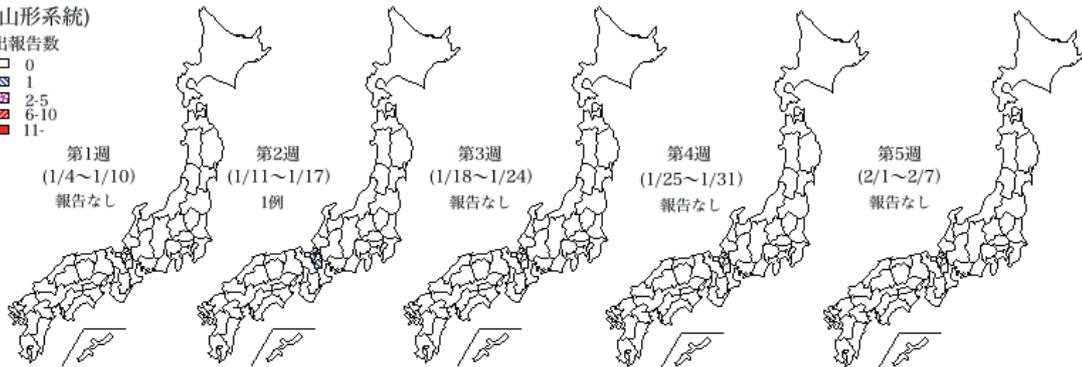
AH1pdm(新型)



B (ビクトリア系統)



B (山形系統)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

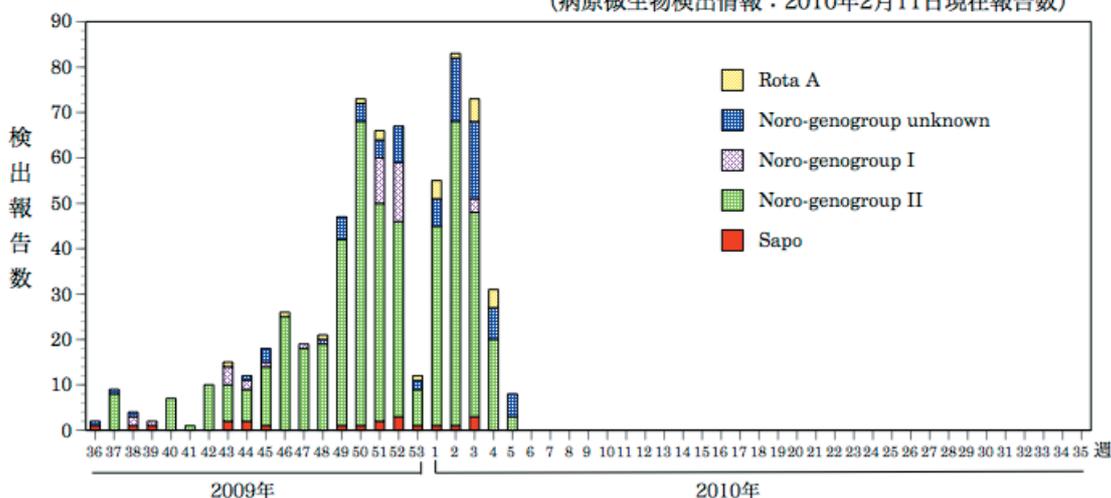


Infectious Agents Surveillance Report

感染性胃腸炎関連ウイルス 2009/10シーズン

2009/10シーズンに入ってから病原体個票による報告では、2009年第36週～2010年第5週にノロウイルスgenogroup(G)I 37件(うち、GI/4 2件、GI/12 1件、NT 34件)、GII 502件(うち、GII/1 1件、GII/2 43件、GII/3 20件、GII/4 69件、GII/6 3件、GII/12 5件、GII/13 1件、NT 360件)、G不明80件、サポウイルス21件(うち、GI 3件、GII 2件、NT 16件)、A群ロタウイルス21件(うち、G9 1件、NT 20件)が検出されている。

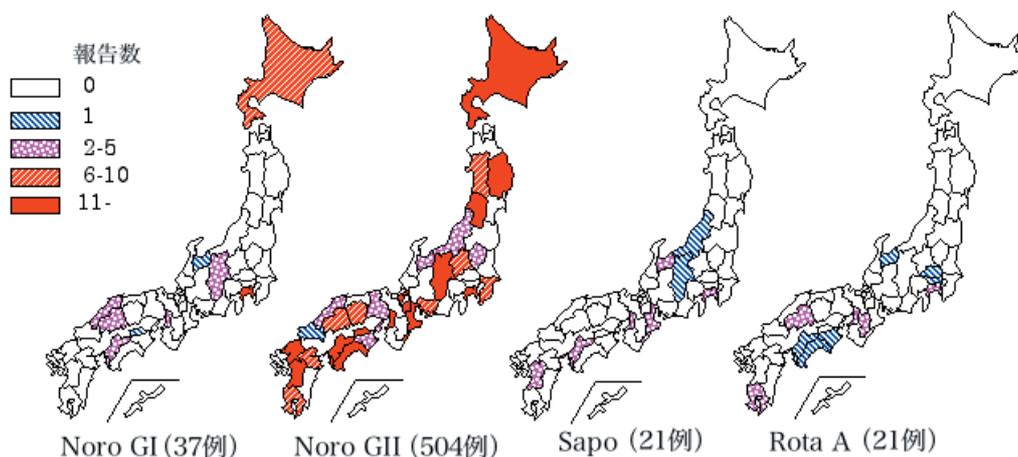
週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2009/10シーズン
(病原微生物検出情報：2010年2月11日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2009/10シーズン
(病原微生物検出情報：2010年2月11日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



また、集団発生病原体票ではノロウイルス集団感染事例が133事例〔GII 108事例(うち、GII/2 22事例、GII/3 11事例、GII/4 9事例、GII/12 2事例)〕GI 11事例(うち、GI/4 1事例)〕G不明14事例〕ノロウイルス(GI + II)& サポウイルス(NT)1事例、サポウイルス(GI)が1事例、A群ロタウイルス1事例が報告されている。

推定感染経路は飲食店などでの食中毒および有症苦情が54事例、保育所、幼稚園、小学校、高校、老人施設・福祉施設、ホテルなどでの胃腸炎集団発生が73事例、その他・詳細不明9事例である。



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

2010年2月10日 - 更新29

2月10日、エジプト保健省は、鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型の新たなヒト感染症例を報告した。

症例はHelwan行政区Banha地区の37歳男性で、1月31日発症、2月6日入院し、オセルタミビルによる治療を受けたが、重篤な状態にある。

確定診断は、WHOの世界インフルエンザサーベイランスネットワークの国立インフルエンザセンターであるエジプト中央公衆衛生研究所で行われた。

エジプトでは現在までに鳥インフルエンザA/H5N1亜型のヒト感染確定症例と報告された97例のうち、27例の死亡が確認されている。

鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況

2010年2月12日

2月12日、インドネシア保健省は新たに鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型の感染症例を報告した。症例はDKI Jakarta州South Jakarta地区の25歳女性で、2010年1月25日に死亡した。検査でH5N1亜型ウイルスの感染が確定された。症例は家禽への直接接触によって感染した可能性が考えられている。

インドネシアでは現在までに感染確定症例163例のうち、135例の死亡が確認されている。



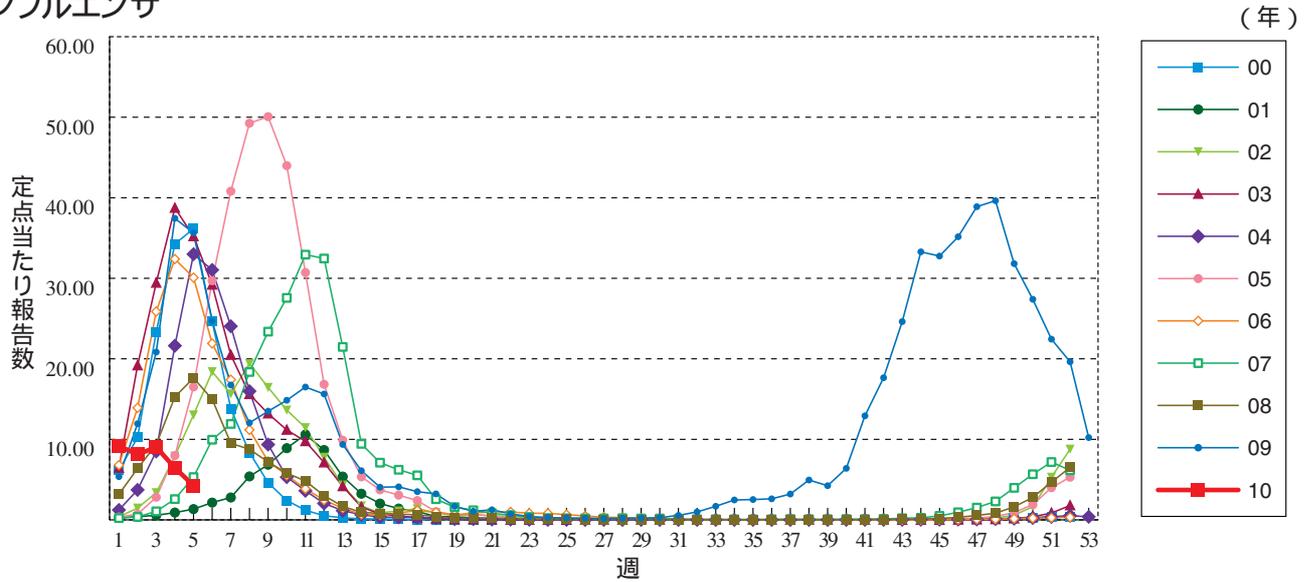
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

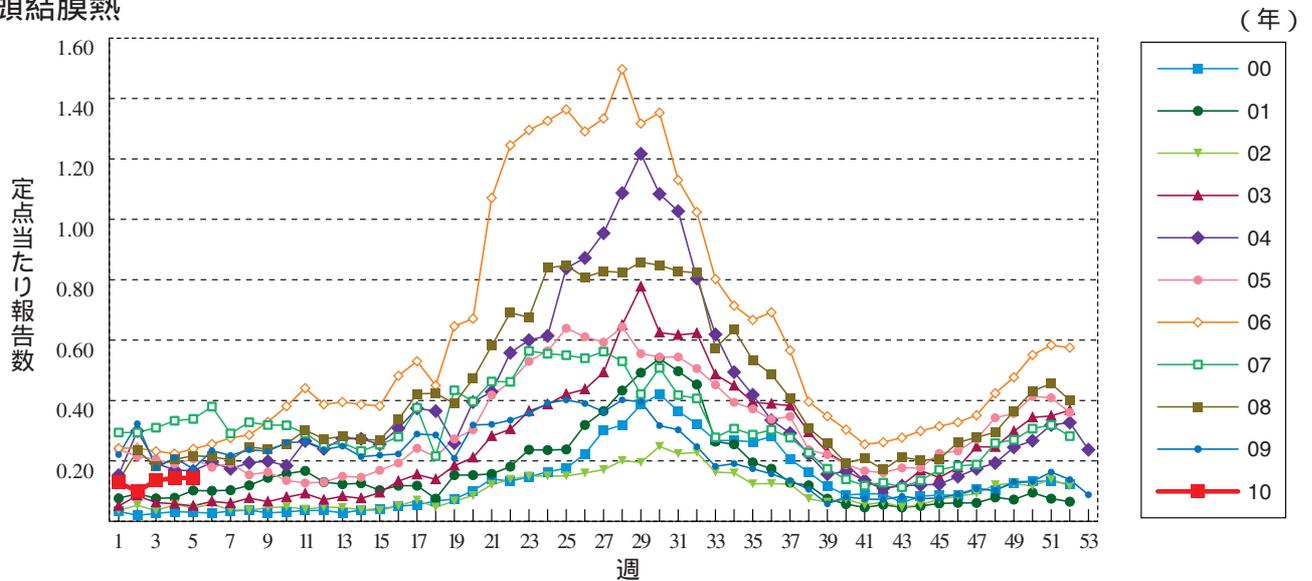


グラフ総覧(5週)

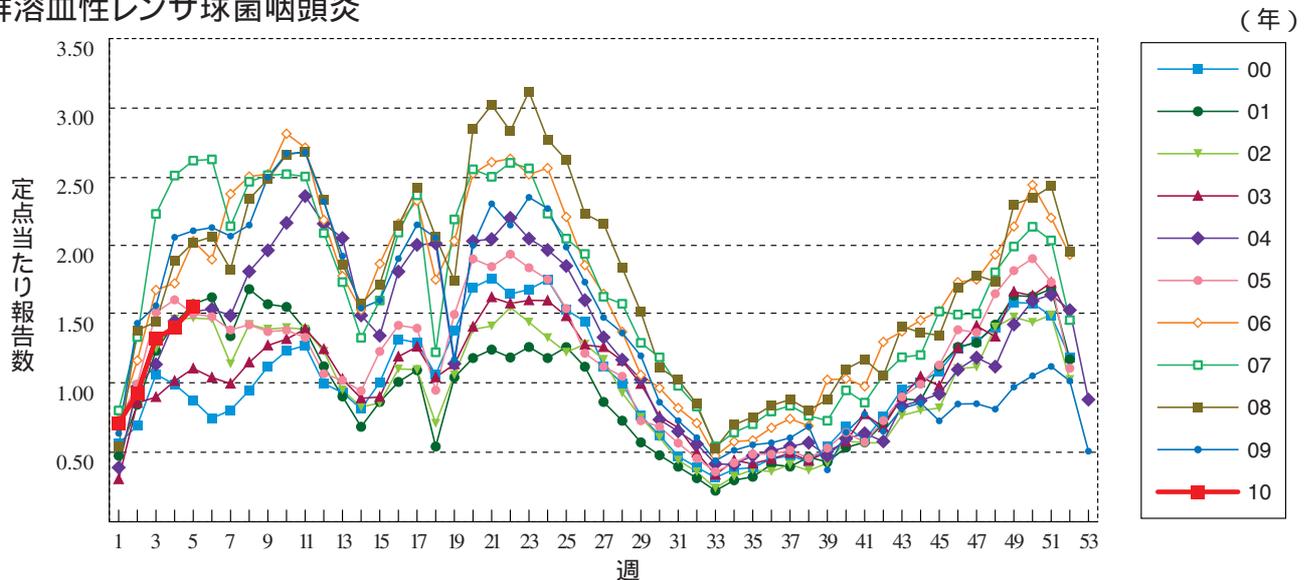
インフルエンザ



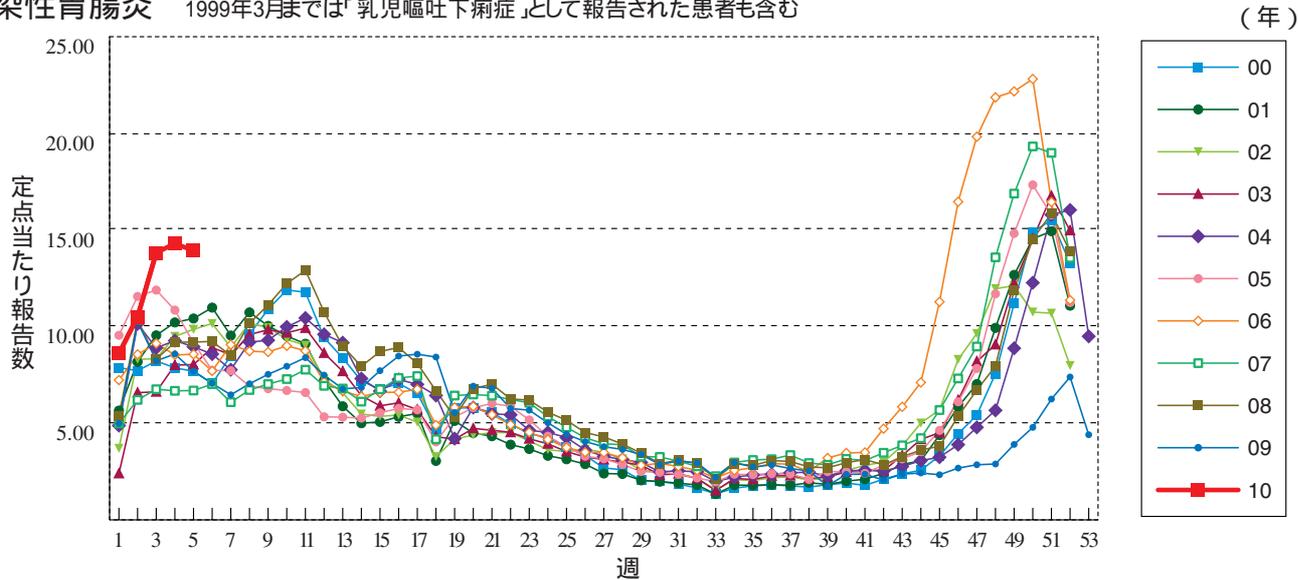
咽頭結膜熱



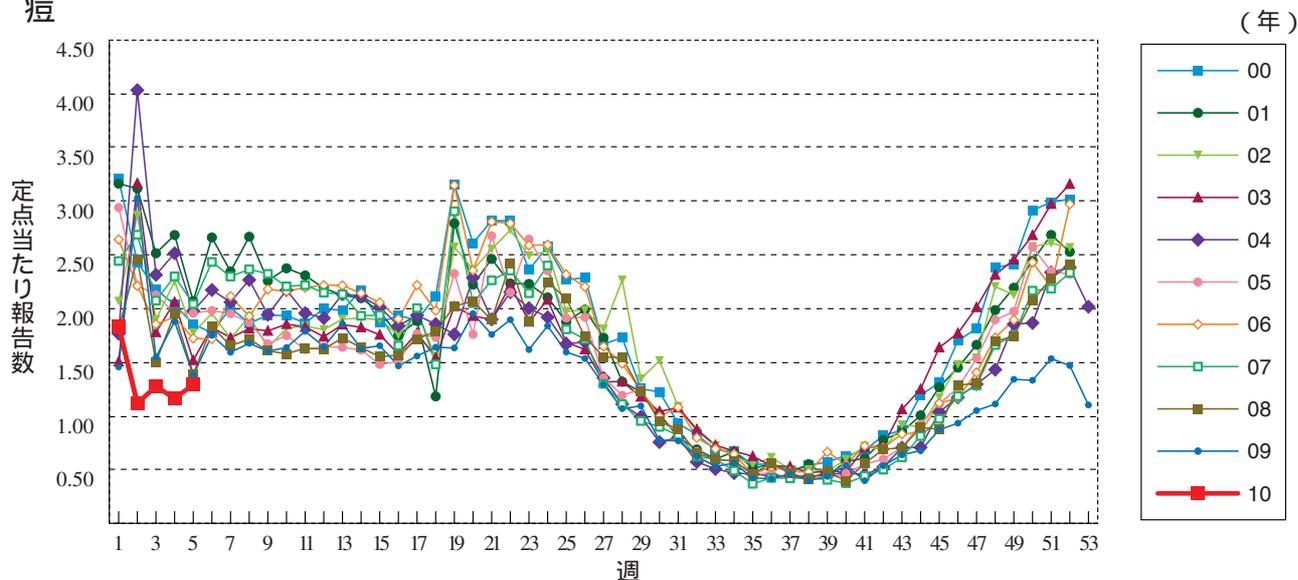
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



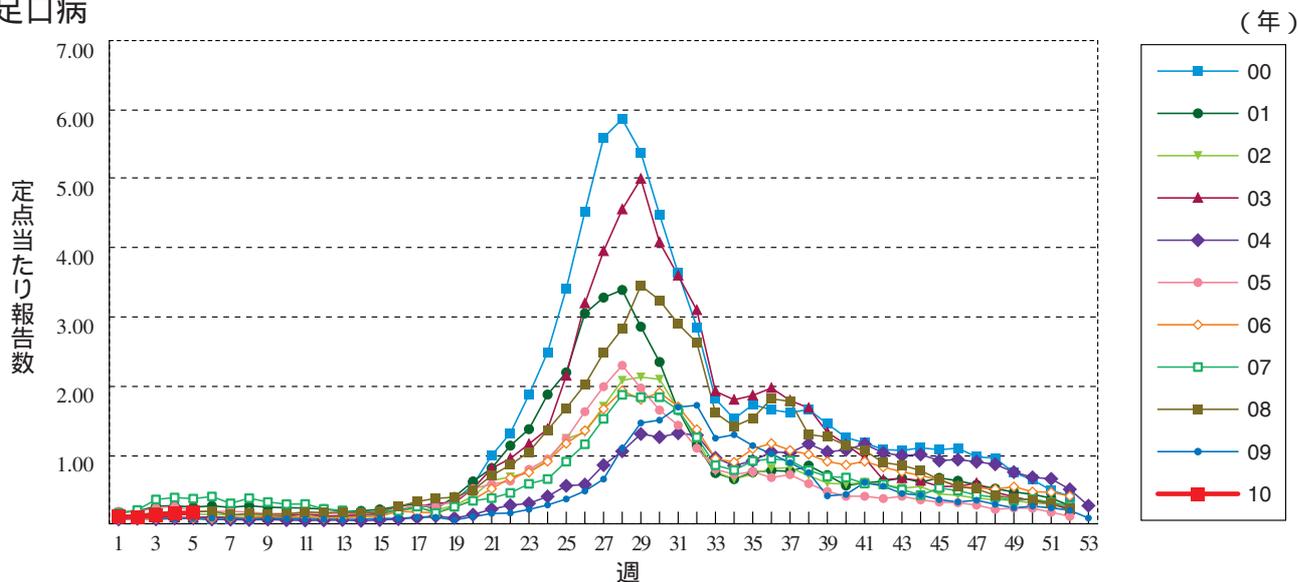
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



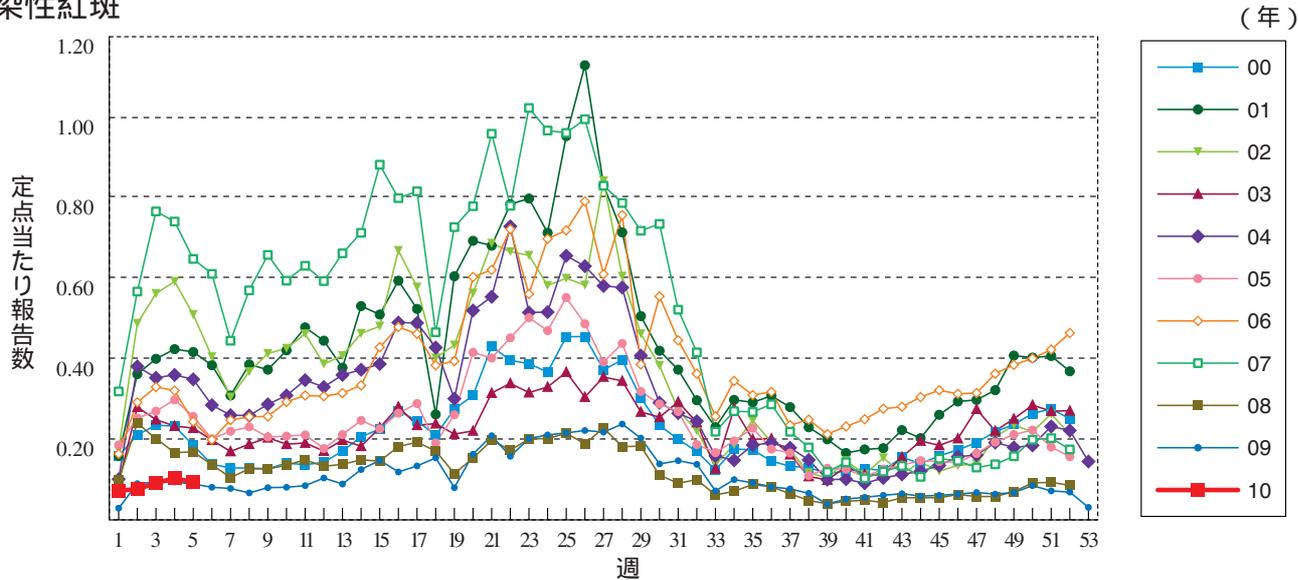
水痘



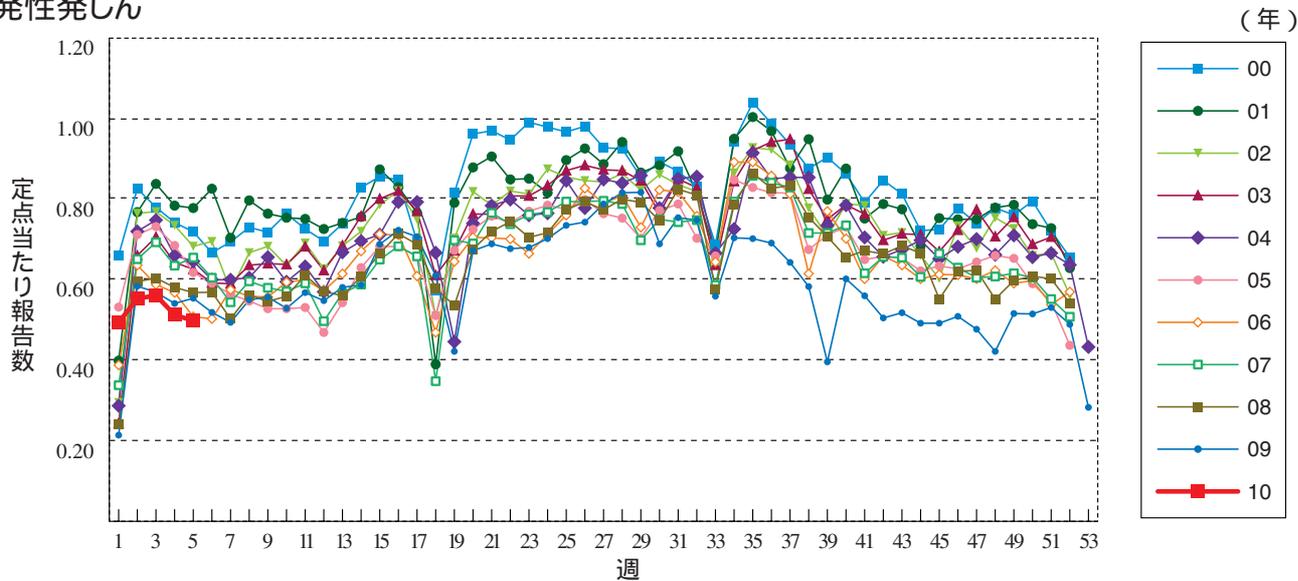
手足口病



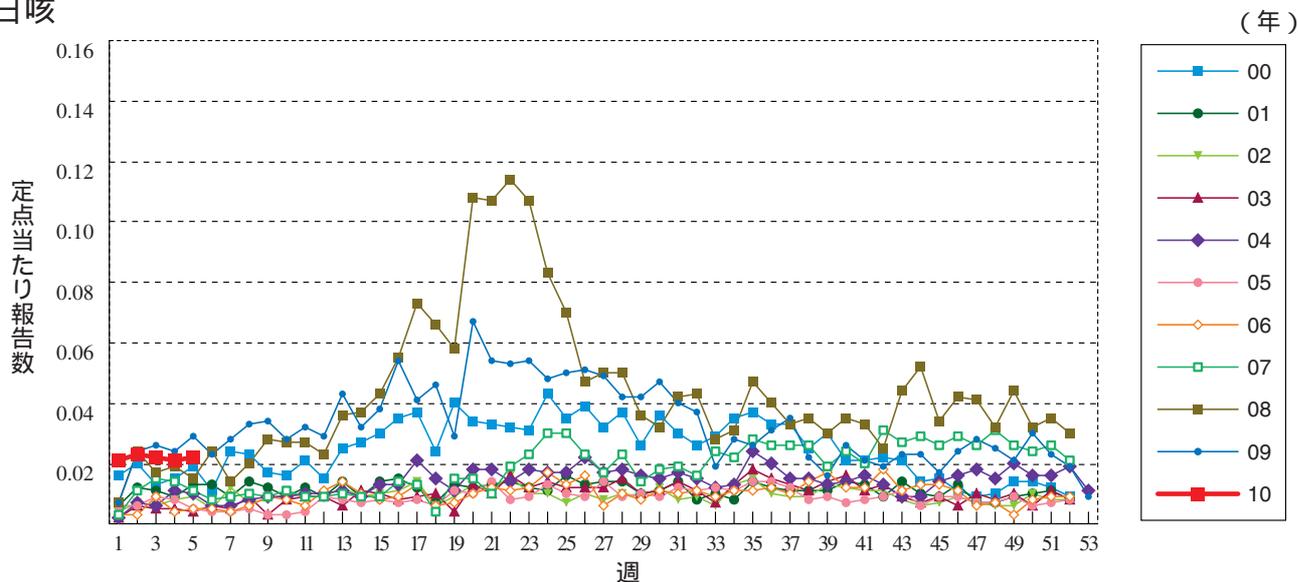
伝染性紅斑



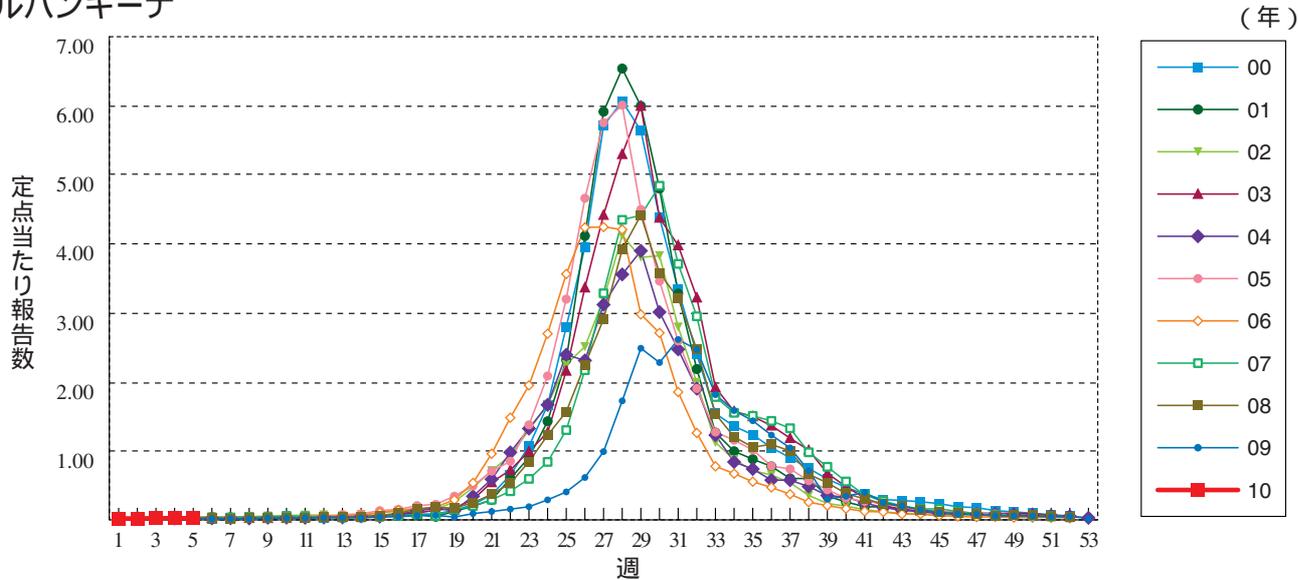
突発性発しん



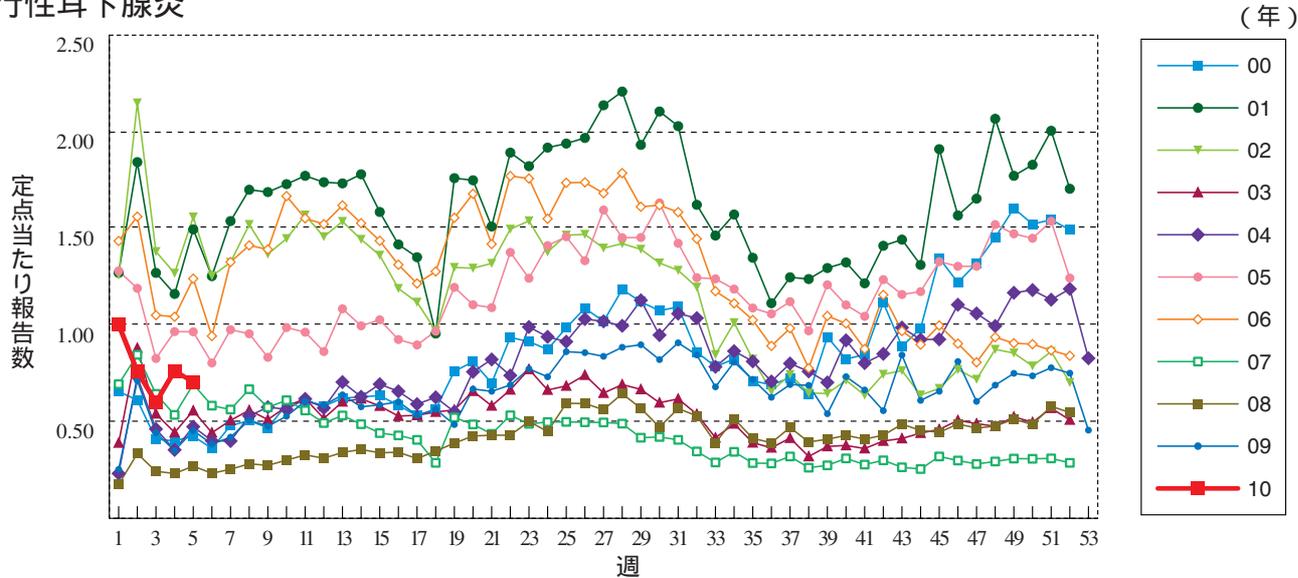
百日咳



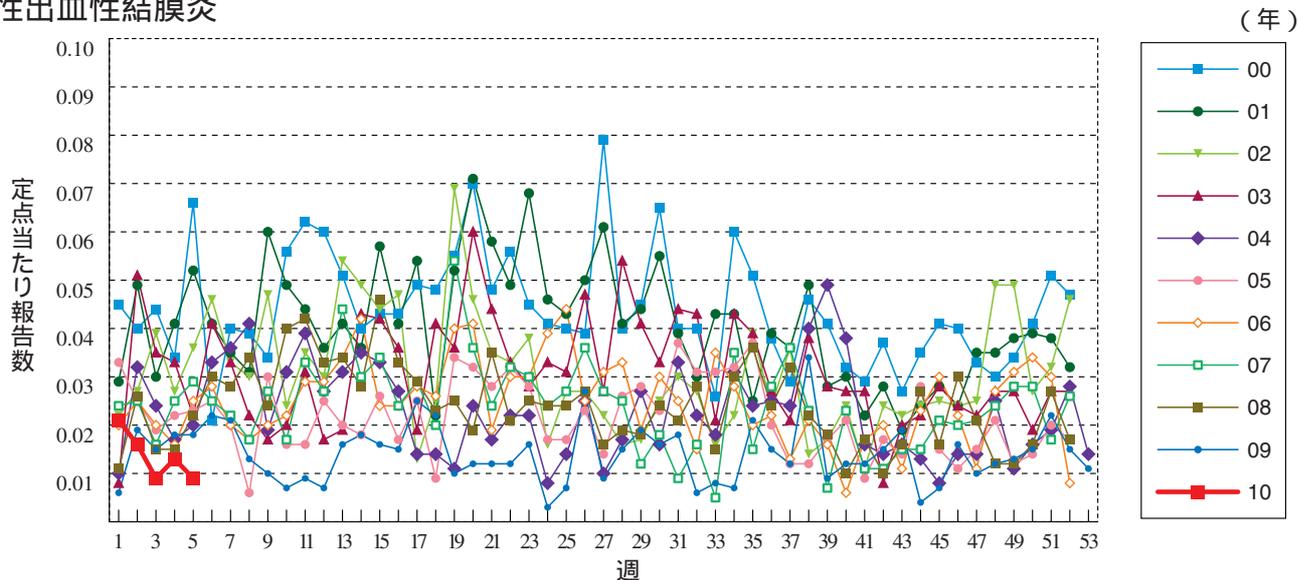
ヘルパンギーナ



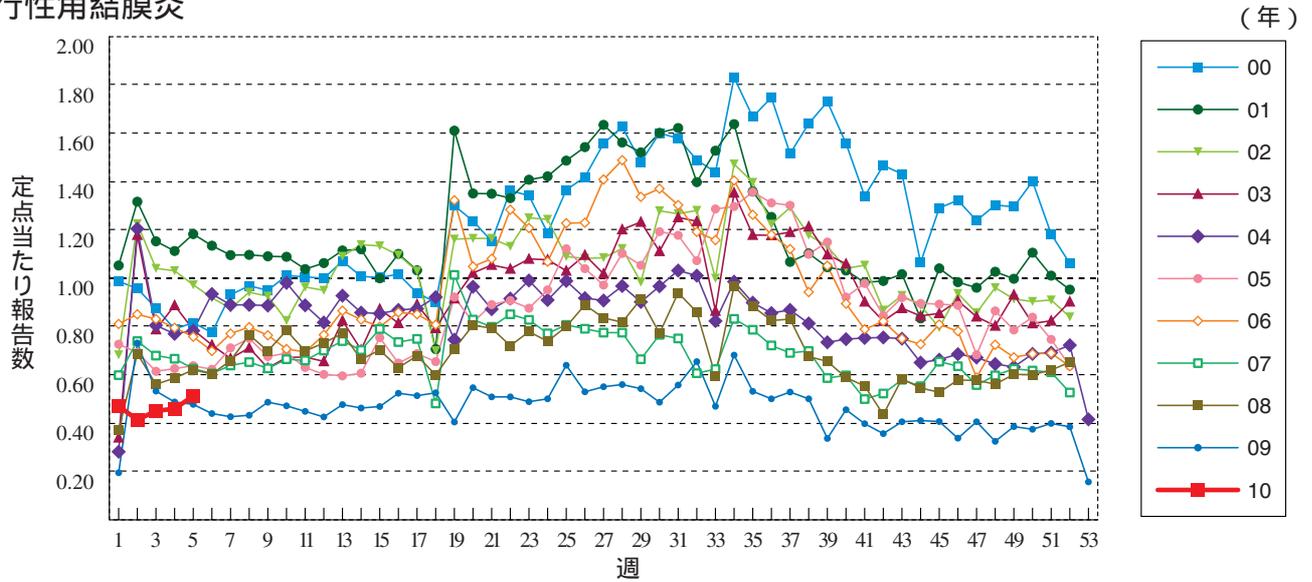
流行性耳下腺炎



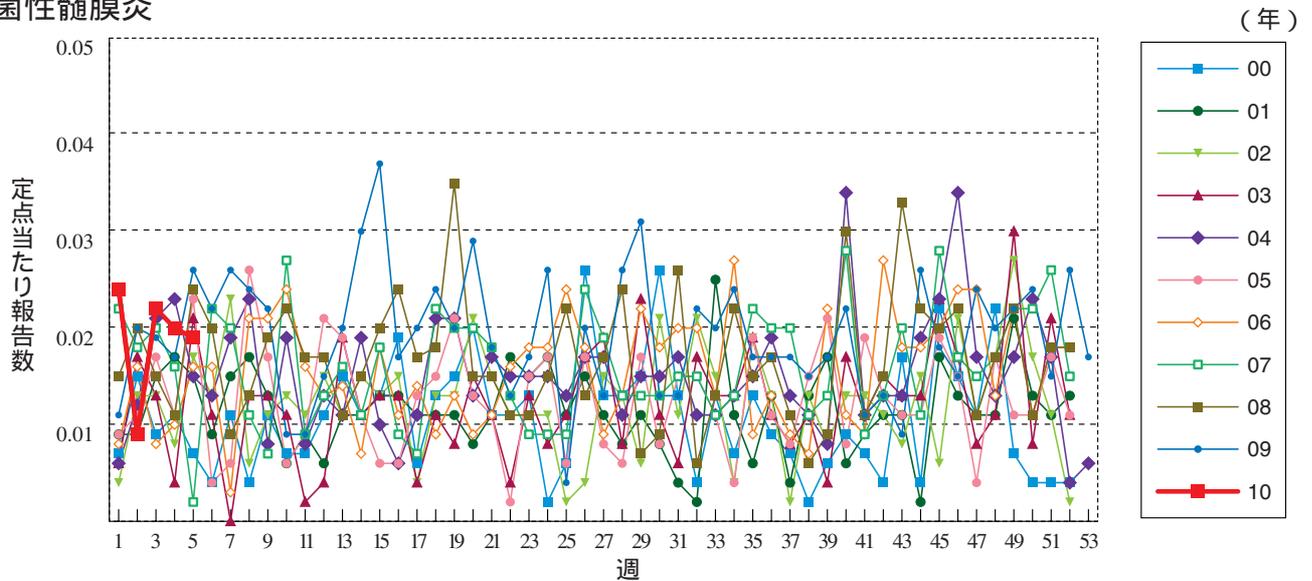
急性出血性結膜炎



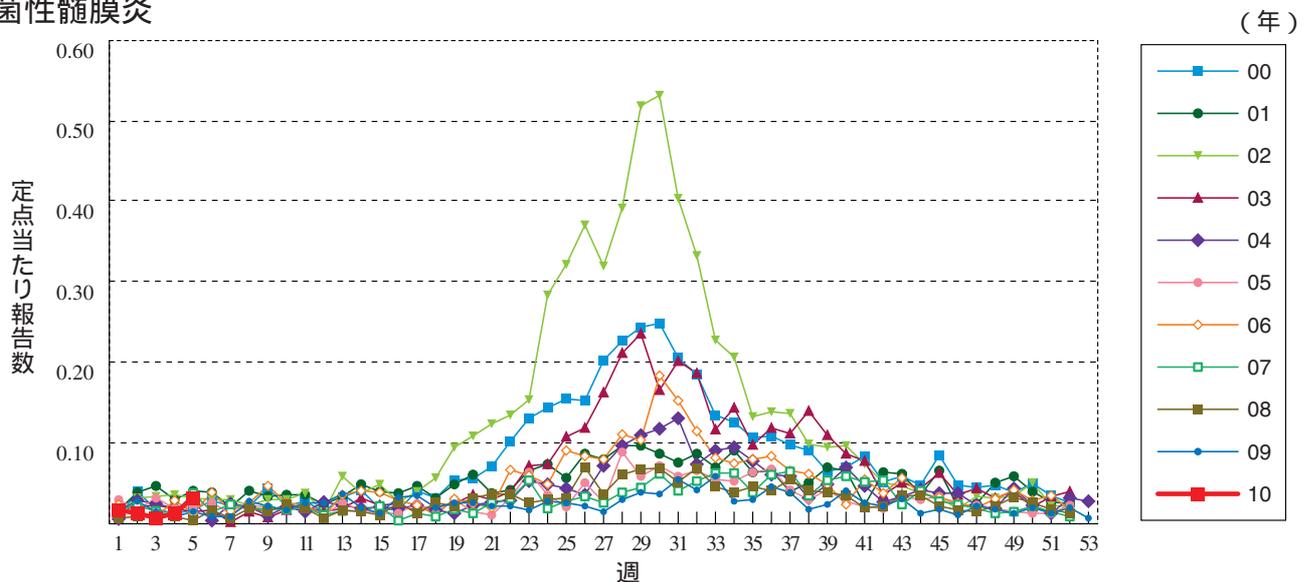
流行性角結膜炎



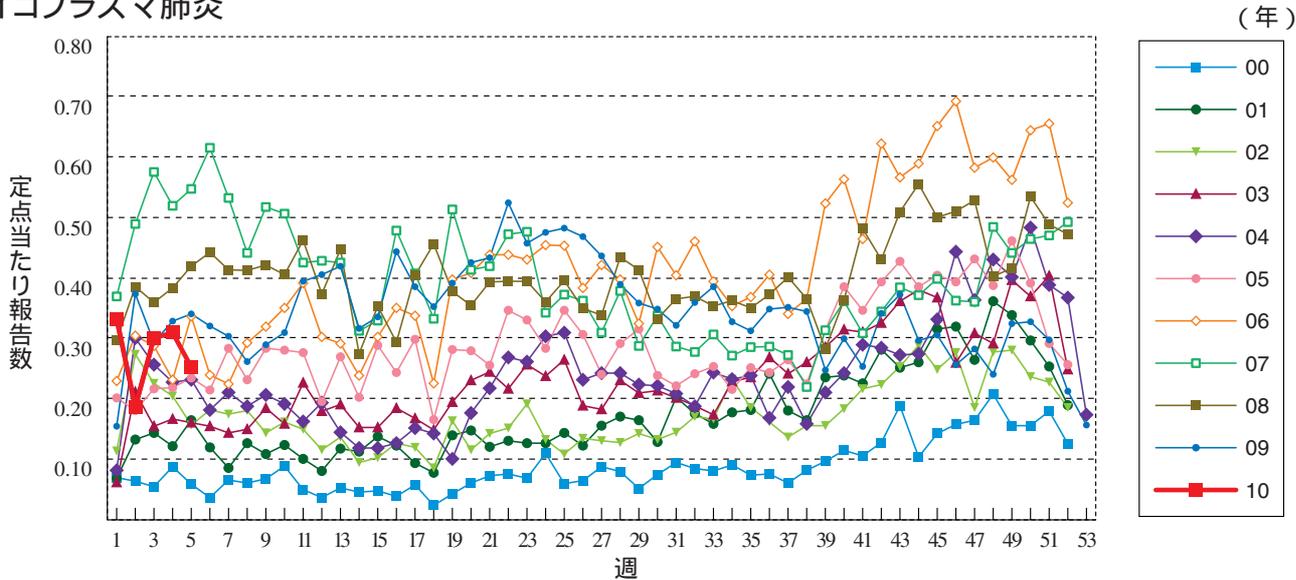
細菌性髄膜炎



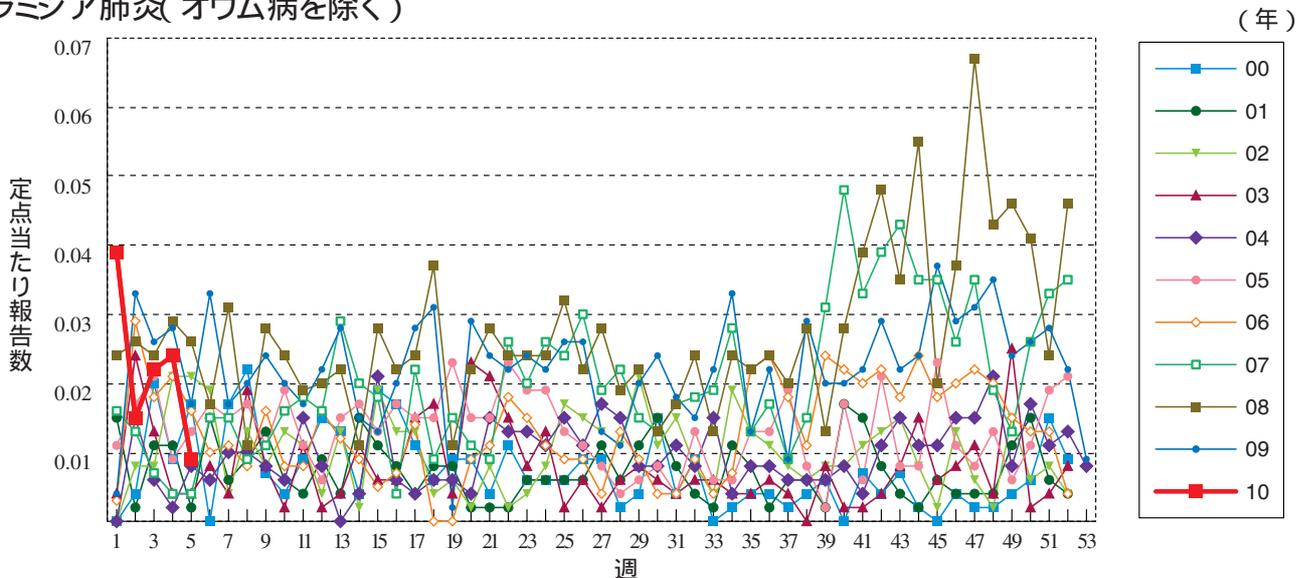
無菌性髄膜炎



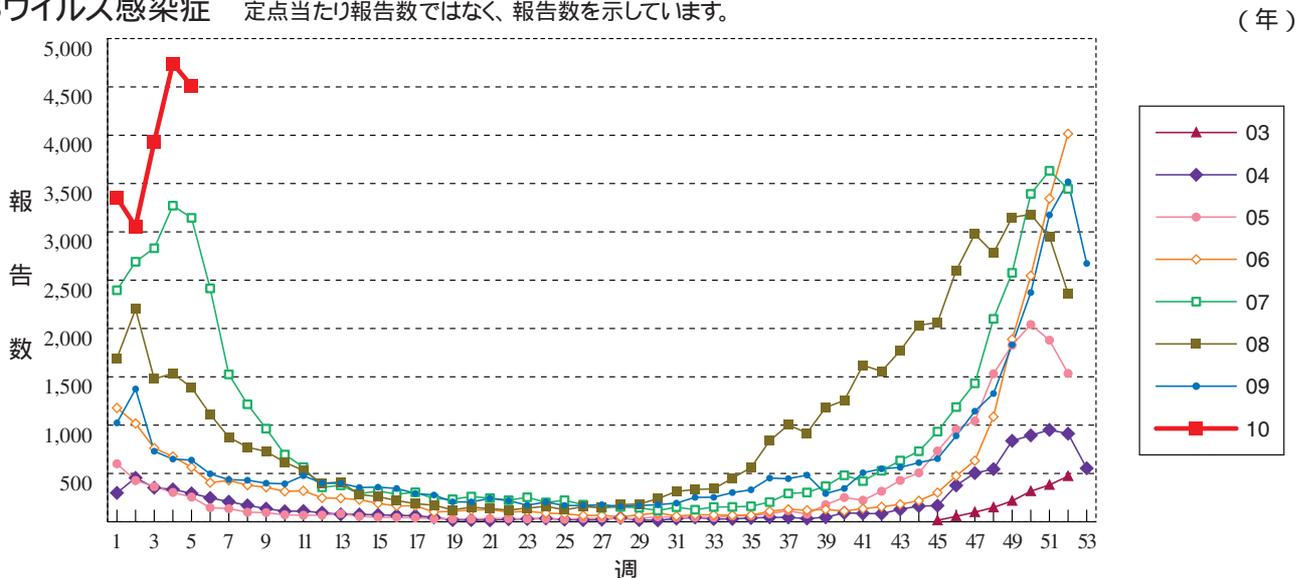
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





5週のデータ

注) 表中の報告数は2月10日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年5週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	265	1788
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	26
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	11
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	16
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	15
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	23
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	38
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	23
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	84
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	117
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	315
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	144
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	25
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	25
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	19
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	32
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	40
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	146
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	34
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	23
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	52
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	73
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	23
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	45
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	20
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	26
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	15
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	63
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	32
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	16
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	32
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	1	1	4	21	22	116	-	1	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	1	1	2	10	11	22	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	9	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	9	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	8	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	5	16	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	21	3	5
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2010年5週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	1	3	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	6	55	-	-	-	-	8	73	2	7	3	37	-	1	2	9
北海道	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-	1	1
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	5	-	-	-	6	-	-	-	-
東京都	-	-	1	5	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	1	-	2	-	-	-	-	2	12	-	1	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	2	9	-	-	-	2	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	1	3	2	6	-	-	-	1
兵庫県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	3	-	2	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	14	16	100	-	5	-	1	-	-	2	41	1	5	-	-	1	6
北海道	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	1	3	-	2	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	2	1	10	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	7	31	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1
愛知県	1	1	2	8	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	2	13	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年5週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	8	9	40
北海道	-	-	-	1
青森県	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	-	1	1
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1
埼玉県	-	-	1	3
千葉県	-	1	-	3
東京都	-	1	1	3
神奈川県	1	1	5	11
新潟県	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	2
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	1	3
大阪府	-	-	-	2
兵庫県	1	2	-	1
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	1
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	20481	4.26	432	0.14	4714	1.56	42173	13.92	3912	1.29	488	0.16	284	0.09	1508	0.50	66	0.02
北海道	276	1.21	29	0.20	362	2.53	666	4.66	151	1.06	18	0.13	5	0.03	42	0.29	-	-
青森県	92	1.42	10	0.24	39	0.93	413	9.83	38	0.90	2	0.05	15	0.36	16	0.38	-	-
岩手県	165	2.58	3	0.08	91	2.28	295	7.38	59	1.48	18	0.45	2	0.05	13	0.33	-	-
宮城県	233	2.48	10	0.17	119	2.05	992	17.10	66	1.14	14	0.24	8	0.14	39	0.67	-	-
秋田県	127	2.31	6	0.17	81	2.31	273	7.80	31	0.89	-	-	-	-	16	0.46	-	-
山形県	122	2.54	8	0.27	120	4.00	546	18.20	37	1.23	22	0.73	2	0.07	16	0.53	-	-
福島県	466	5.83	5	0.10	24	0.50	613	12.77	60	1.25	2	0.04	4	0.08	31	0.65	1	0.02
茨城県	621	5.18	3	0.04	99	1.32	739	9.85	52	0.69	3	0.04	4	0.05	16	0.21	1	0.01
栃木県	408	5.37	-	-	41	0.85	511	10.65	28	0.58	2	0.04	5	0.10	19	0.40	-	-
群馬県	449	4.54	2	0.03	52	0.85	964	15.80	36	0.59	7	0.11	11	0.18	24	0.39	1	0.02
埼玉県	1887	7.61	15	0.09	391	2.47	2863	18.12	216	1.37	36	0.23	23	0.15	75	0.47	4	0.03
千葉県	1126	5.39	9	0.07	238	1.83	2199	16.92	172	1.32	8	0.06	17	0.13	67	0.52	9	0.07
東京都	988	3.43	15	0.10	298	2.01	1979	13.37	202	1.36	17	0.11	11	0.07	67	0.45	2	0.01
神奈川県	1323	4.08	11	0.06	317	1.59	3096	15.48	235	1.18	28	0.14	52	0.26	126	0.63	5	0.03
新潟県	588	6.06	15	0.25	145	2.38	887	14.54	83	1.36	8	0.13	8	0.13	37	0.61	1	0.02
富山県	213	4.44	3	0.10	92	3.17	527	18.17	48	1.66	5	0.17	-	-	16	0.55	-	-
石川県	145	3.02	10	0.34	91	3.14	381	13.14	51	1.76	3	0.10	2	0.07	14	0.48	-	-
福井県	337	10.53	6	0.27	41	1.86	283	12.86	54	2.45	22	1.00	2	0.09	14	0.64	1	0.05
山梨県	428	10.70	1	0.04	32	1.33	260	10.83	30	1.25	-	-	5	0.21	8	0.33	-	-
長野県	464	5.27	5	0.09	82	1.49	830	15.09	68	1.24	-	-	6	0.11	23	0.42	-	-
岐阜県	461	5.30	10	0.19	28	0.53	292	5.51	37	0.70	-	-	1	0.02	9	0.17	-	-
静岡県	967	7.27	5	0.06	79	0.94	1133	13.49	76	0.90	2	0.02	5	0.06	45	0.54	1	0.01
愛知県	1156	5.93	21	0.12	220	1.22	1941	10.78	190	1.06	20	0.11	6	0.03	85	0.47	8	0.04
三重県	396	5.50	9	0.20	41	0.91	632	14.04	46	1.02	-	-	11	0.24	23	0.51	-	-
滋賀県	180	3.46	1	0.03	35	1.13	336	10.84	24	0.77	1	0.03	1	0.03	11	0.35	1	0.03
京都府	302	2.44	3	0.04	84	1.12	744	9.92	86	1.15	4	0.05	4	0.05	34	0.45	-	-
大阪府	1103	3.64	22	0.11	272	1.37	2079	10.50	238	1.20	16	0.08	9	0.05	92	0.46	3	0.02
兵庫県	861	4.33	31	0.24	120	0.93	2007	15.56	196	1.52	10	0.08	7	0.05	57	0.44	2	0.02
奈良県	179	3.25	7	0.20	18	0.51	360	10.29	32	0.91	1	0.03	1	0.03	6	0.17	-	-
和歌山県	156	3.12	3	0.10	37	1.19	429	13.84	28	0.90	1	0.03	1	0.03	15	0.48	-	-
鳥取県	70	2.41	2	0.11	72	3.79	332	17.47	29	1.53	7	0.37	1	0.05	7	0.37	2	0.11
島根県	177	4.66	7	0.30	43	1.87	475	20.65	18	0.78	2	0.09	-	-	8	0.35	1	0.04
岡山県	247	2.94	10	0.19	44	0.81	1040	19.26	55	1.02	36	0.67	1	0.02	15	0.28	-	-
広島県	278	2.42	24	0.33	62	0.86	1337	18.57	79	1.10	49	0.68	5	0.07	45	0.63	2	0.03
山口県	181	2.55	8	0.16	152	3.04	990	19.80	45	0.90	12	0.24	1	0.02	36	0.72	4	0.08
徳島県	77	2.03	4	0.17	11	0.48	337	14.65	16	0.70	-	-	-	-	8	0.35	-	-
香川県	126	2.68	3	0.11	21	0.75	533	19.04	27	0.96	12	0.43	-	-	12	0.43	-	-
愛媛県	193	3.16	2	0.05	70	1.89	875	23.65	56	1.51	5	0.14	9	0.24	39	1.05	-	-
高知県	134	2.79	1	0.03	28	0.93	475	15.83	16	0.53	2	0.07	1	0.03	11	0.37	1	0.03
福岡県	558	2.82	22	0.18	202	1.68	1877	15.64	215	1.79	29	0.24	14	0.12	102	0.85	7	0.06
佐賀県	157	4.03	8	0.35	37	1.61	325	14.13	59	2.57	-	-	1	0.04	20	0.87	-	-
長崎県	204	2.91	7	0.16	30	0.68	728	16.55	61	1.39	17	0.39	11	0.25	22	0.50	2	0.05
熊本県	345	4.31	7	0.15	42	0.88	631	13.15	73	1.52	-	-	7	0.15	36	0.75	1	0.02
大分県	188	3.24	3	0.08	68	1.89	705	19.58	78	2.17	9	0.25	5	0.14	24	0.67	-	-
宮崎県	270	4.58	20	0.56	52	1.44	865	24.03	174	4.83	9	0.25	-	-	33	0.92	2	0.06
鹿児島県	470	5.05	23	0.42	62	1.13	1257	22.85	123	2.24	23	0.42	-	-	26	0.47	3	0.05
沖縄県	587	10.12	3	0.09	29	0.85	121	3.56	118	3.47	6	0.18	-	-	8	0.24	1	0.03

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	73	0.02	2136	0.71	6	0.01	348	0.51	9	0.02	15	0.03	117	0.25	4	0.01	4511	
北海道	2	0.01	192	1.34	-	-	4	0.14	-	-	-	-	5	0.22	-	-	132	
青森県	2	0.05	16	0.38	-	-	3	0.27	-	-	-	-	6	1.00	-	-	12	
岩手県	2	0.05	30	0.75	-	-	2	0.14	-	-	-	-	2	0.11	-	-	44	
宮城県	1	0.02	17	0.29	-	-	1	0.08	-	-	-	-	14	1.17	-	-	67	
秋田県	1	0.03	23	0.66	-	-	3	0.43	-	-	-	-	3	0.38	-	-	62	
山形県	2	0.07	45	1.50	-	-	9	1.13	-	-	3	0.30	-	-	-	-	19	
福島県	1	0.02	37	0.77	-	-	5	0.42	-	-	1	0.14	7	1.00	-	-	139	
茨城県	-	-	52	0.69	1	0.06	20	1.18	-	-	-	-	1	0.08	-	-	32	
栃木県	-	-	19	0.40	-	-	29	2.42	-	-	-	-	4	0.57	-	-	84	
群馬県	1	0.02	31	0.51	-	-	18	1.20	-	-	-	-	5	0.63	-	-	65	
埼玉県	-	-	183	1.16	1	0.02	23	0.56	-	-	-	-	2	0.22	-	-	125	
千葉県	1	0.01	88	0.68	-	-	15	0.44	1	0.11	1	0.11	1	0.11	-	-	53	
東京都	3	0.02	61	0.41	-	-	8	0.21	-	-	-	-	7	0.29	-	-	141	
神奈川県	5	0.03	143	0.72	-	-	38	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-	112	
新潟県	-	-	36	0.59	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-	-	-	43	
富山県	-	-	26	0.90	1	0.14	-	-	-	-	-	-	9	1.80	-	-	38	
石川県	-	-	37	1.28	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.20	-	-	58	
福井県	1	0.05	18	0.82	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-	45	
山梨県	-	-	2	0.08	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	1	0.10	49	
長野県	-	-	4	0.07	-	-	4	0.36	-	-	-	-	2	0.18	-	-	37	
岐阜県	-	-	7	0.13	-	-	2	0.18	-	-	-	-	1	0.20	-	-	82	
静岡県	-	-	79	0.94	-	-	1	0.05	-	-	-	-	4	0.40	-	-	195	
愛知県	1	0.01	59	0.33	-	-	3	0.09	-	-	2	0.13	3	0.19	1	0.06	304	
三重県	-	-	14	0.31	-	-	3	0.25	1	0.11	-	-	4	0.44	-	-	93	
滋賀県	-	-	5	0.16	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	69	
京都府	3	0.04	34	0.45	-	-	5	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	62	
大阪府	11	0.06	142	0.72	-	-	11	0.22	-	-	-	-	5	0.36	-	-	365	
兵庫県	1	0.01	39	0.30	-	-	14	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	218	
奈良県	1	0.03	49	1.40	-	-	4	0.44	-	-	-	-	2	0.33	-	-	42	
和歌山県	-	-	25	0.81	-	-	-	-	1	0.09	-	-	1	0.09	-	-	99	
鳥取県	1	0.05	5	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	
島根県	2	0.09	7	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	
岡山県	1	0.02	16	0.30	-	-	6	0.50	-	-	-	-	2	0.40	1	0.20	41	
広島県	-	-	62	0.86	-	-	19	1.00	-	-	-	-	2	0.10	-	-	61	
山口県	-	-	36	0.72	-	-	5	0.56	-	-	1	0.11	6	0.67	-	-	185	
徳島県	2	0.09	12	0.52	-	-	-	-	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	151	
香川県	-	-	14	0.50	-	-	1	0.33	-	-	2	0.40	-	-	-	-	95	
愛媛県	-	-	6	0.16	-	-	8	1.00	-	-	-	-	7	1.17	-	-	128	
高知県	-	-	4	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	120	
福岡県	8	0.07	139	1.16	-	-	14	0.54	-	-	1	0.07	-	-	1	0.07	267	
佐賀県	6	0.26	5	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	40	
長崎県	-	-	43	0.98	3	0.38	5	0.63	1	0.08	1	0.08	1	0.08	-	-	45	
熊本県	8	0.17	32	0.67	-	-	13	1.44	-	-	-	-	-	-	-	-	161	
大分県	6	0.17	49	1.36	-	-	3	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	123	
宮崎県	-	-	38	1.06	-	-	16	2.67	-	-	-	-	-	-	-	-	89	
鹿児島県	-	-	26	0.47	-	-	12	1.71	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-	56	
沖縄県	-	-	129	3.79	-	-	9	0.90	4	0.57	1	0.14	6	0.86	-	-	3	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年5週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年5週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第12巻 第5号 2010年2月19日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。